



笹 渕 賢 吾 議員

## 低所得者・生活保護者に クーラー設置費用の助成を！

**問** 今年の夏は猛暑で高齢者を中心に熱中症による痛ましい死亡事故が相次いでいる。地球温暖化にともない、来年も猛暑が考えられるなか、低所得者に対しクーラーの費用を助成してはどうか。

生活保護費は一人世帯の場合家賃以外で6万円弱支給されている。高齢者の国民年金は2万数千円から多くても4〜5万円という世帯が多いと思う。こういうときに酷暑で35・6度以上になった場合、1日中暑い中で病気をされているお年寄り、あるいは若くても病気や怪我で仕事ができなくてつらい思いをされている。低所得者世帯、生活保護者世帯でクーラーなしの世帯を来年に向けて調査すべきだ。

**答** (町長)クーラーの支援で

すべて解決するものではない。生活保護や低所得者の実態は町として把握する必要がある。ご指摘のことに關しては担当に指示して今日の状況を把握したい。そしてそれに対し町として施策が必要があると判断すれば、それなりに考えさせていたきたい。

## 安全安心な飲料水の確保を

**問** 今年の3月議会で質問したが、飲料水として適しない地域の上水道計画策定は具体的にどうするのか。

**答** (町長)上水道計画策定に向けて平成21年度に実施し、水源調査調査の報告書が出来上がったので内容等について検討し、地域の区長さんや地域住民の皆さんの状況や要望を聞き、意見の集約ができたならば上水道の利用の話し合いや説明会を開き、上水道計画策定に向けて協議して汲み取っていききたい。

## 小中学校統廃合は 住民の声反映を

**問** 和水町小中学校統廃合推進委員会において各学校、保育園等の保護者の意見の集約を9月中旬まで行い今後の方向を決定したいとのことだったが、その総意で今後進めていくのか。又、その他の町民の意見を聞く機会をつくる考えはあるか。

**答** (教育長)小中学校統廃合推進委員会は第4回を9月末に開催し、これまでの検討や協議をふまえ、方向案をまとめて町長へ答申し、検討、審議し、最終的には議会の議決を経て決定する。現在の時点ではその他の町民の意見を聞く機会を設ける考えはない。

**問** 小中学校統廃合推進委員会で配布され、昨日全協で配布された資料を、PTA会員に配布してその下で統廃合問題を検討してもらうことが大切だと思うがどうか。

**答** (教育長)推進委員には配布しているのでその委員さんが必要であればそのPTAに配布するがPTA全員に配することは考えていない。

**問** 教育は100年の大計と

いうならば、すべてのPTA会員に情報を公開し、判断してもらうことが行政として大事だ。町長答弁を。

**答** (町長)昨日全協で個々の場所において建設予算の概算を提示した。PTAには積極的に資料は提示していく。

## 雇用創出に ヘルパー講習会を

**問** 円高、株安が続ぎ、雇用や中小企業に深刻な影響が出始めている。誘致企業の東洋電装では解雇・希望退職があり、パナソニックも人員縮小状況にある。仕事をなくした人がハローワークに行っても募集がなく、あるのは福祉の関係だけという状況で福祉に無関係の仕事をやってきた人には縁遠い。近隣市町村でヘルパー2級講習会というのをやっているようだが、仕事探しの支援としてぜひ町として講習会に取り組んでみてはどうか。

**答** (町長)社会経済は大変冷え込んでおり、雇用の創出は考えなければならず、資格を取ることで雇用の

場が広がるということであれば、講習会等も開設しなければいけないのかなと思う。

## 住宅リフォーム支援事業で 経済活性化を

**問** 不況で仕事がなく住宅の増改築もままならないなか、町内の内需拡大、地域経済の活性化のために住宅リフォーム支援事業の実施を求める。

**答** (総務課長)今年の3月議会で質問され検討しているところである。地域経済の活性化対策として住宅リフォーム支援事業の実施が、最大限の効果をもたらすのかどうか、定住対策等の事業を含めて検討中である。



町道西光寺中林線の頂上付近に設置されている受水槽